

■施工電気工事業者様へのお願い

- 施工終了後、電気工事業者名欄にご記入ください。
- この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工電気工事業者名			
TEL	()	施工年月日	年 月 日

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】
 パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社
 パナソニック エコソリューションズ 電路株式会社
 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048 番地 TEL (代表) 06-6908-1131

©Panasonic Corporation 2012 8M5 597 006 PC0910-10112

Panasonic®

住宅分電盤

8M5 597 006
 取扱説明書
 (保管用)

<対象製品品番はカタログなどでご確認ください>

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 この説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

安全に関するご注意

警告

- カバーは絶対に開けない
 ~感電する場合があります~
- 異常（発熱・臭い・煙など）がありましたら直ちに主幹ブレーカを「切」にして、連絡先または電気工事業者へ連絡する
 ~火災のおそれがあります~

- 安全にご使用いただくため、定期点検を電気工事業者へ依頼されることをお奨めします。
- 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。

使用上のご注意

- 住宅分電盤の前面には、ものを置かないでください。
- ブレーカを日常のスイッチとして使用しないでください。
- 下記のような環境では使用しないでください。
 高温・多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃など
- 住宅分電盤表面の汚れは、乾いた布または中性洗剤を軽く湿らせた布で拭き取ってください。

✕ 薬品やアルカリ系・酸性系などの洗剤 → ○ 乾いた布による拭き取り
 中性洗剤の使用
 (軽く布に湿らせてご使用ください)

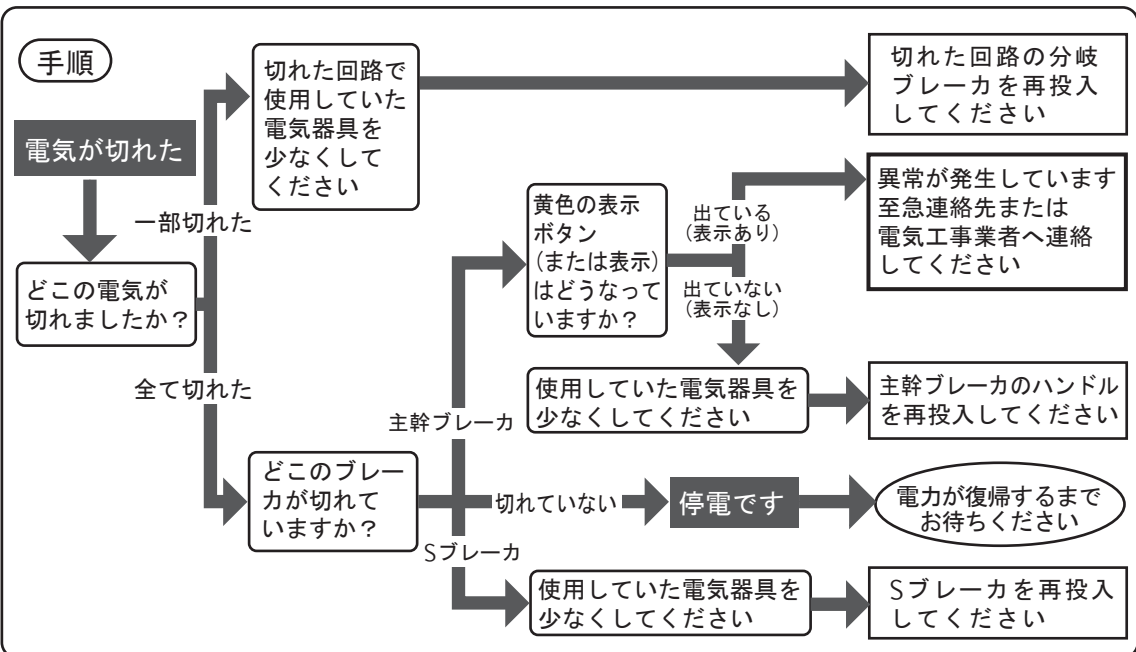
注意 分岐回路表示ラベル部は乾いた布をご使用ください。
 (湿った布の使用は、表面がにじむことがあります)

電気が切れたときの処置手順 主幹ブレーカ動作確認手順

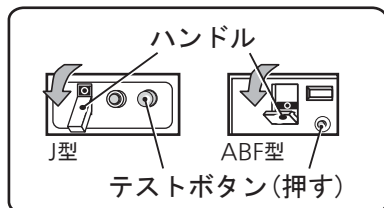
■各部のなまえ(図はスッキリパネル) ■電気が切れたときの処置【主幹ブレーカ動作時、ハンドルの繰返し投入は避けてください】

	形状	色
漏電・過電圧表示	J型	黄 異常時 (ボタンが出る)
テストボタン	ABF型	白→黄 (異常時)
	◎	グレー

注) コスモパネル・びたっとぼんは扉が付いています。

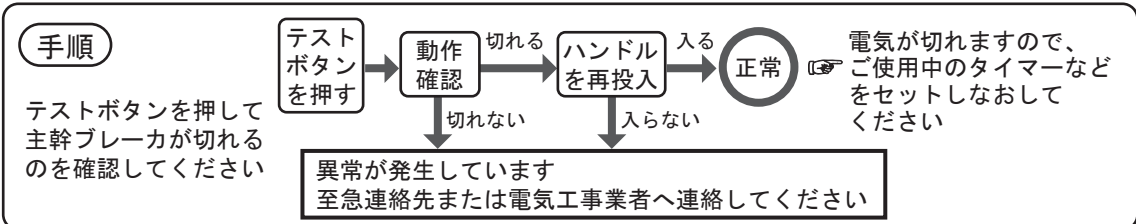


■動作確認概略図



■主幹ブレーカ動作確認手順

定期的の主幹ブレーカの動作確認をすることをお奨めします。(年1~2回)



施工説明書

施工店様へ

- 施工には電気工事士の資格が必要です。
- 施工前に必ずお読み頂き、確実に配線してください。
- 施工完了後、この説明書を必ず取扱者様へお渡しください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

危険



必ず守る

- 施工・点検時には必ず主電源を切る
～電源が入ったままの施工は感電の原因になります～

注意



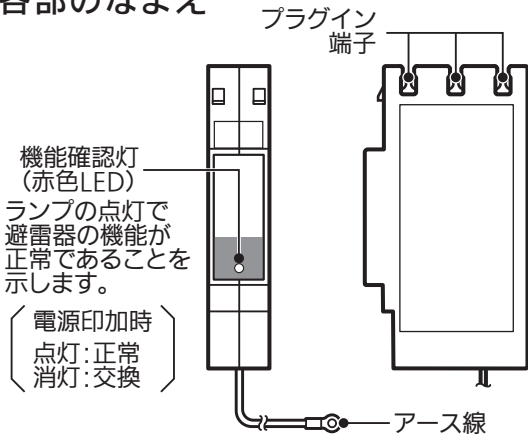
禁止



必ず守る

- 他社製分電盤には取り付けない
(パナソニック電工(株)製 住宅分電盤コンパクト21シリーズ専用)
～他社製分電盤に取り付けると、発熱・発火の原因になります～
- プラグイン端子はバーへ確実に差し込む
～差し込みが不十分な場合、発熱・発火の原因になります～

各部のなまえ



特長

- 電源側からの侵入雷サージから負荷機器(電気製品)を保護します。
- 機能確認灯により避雷器機能の確認ができます。
(電源印加時 点灯:正常 消灯:交換)

ご注意

- 直撃雷に対して負荷機器は保護できません。
- 電話線・テレビアンテナなどから侵入してくる雷サージに対して負荷機器は保護できません。

仕様

最大連続使用電圧	AC110/220V
公称定格周波数	50/60Hz
公称放電電流	5kA(8/20 μ s)
最大放電電流	10kA(8/20 μ s)
電圧防護レベル	1500V

施工上のご注意

- 盤用避雷器は電源側からの侵入雷サージから負荷機器を保護するものです。保護をより確実にするために下記の事を必ず守ってください。

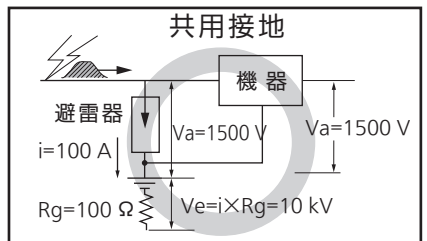
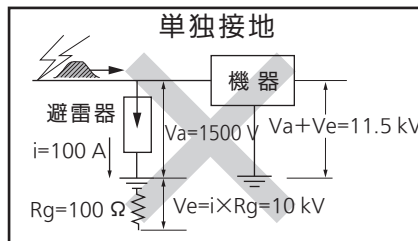
◆ 接地について

- 避雷器のアース線をアース端子へ接続してください。
(アース端子が無い場合は新たに設けてください)
- 接地を行う負荷機器の接地線を避雷器からのアース端子へ確実に接続してください。
- アース端子から大地へ接地する電線サイズは右表より選んでください。
かつ、大地へはD種(E3)接地(100 Ω 以下)で接地してください。
(接地線は束ねたりせず、最短距離で接地してください)
- 避雷針の接地とは共用しないでください。

主幹ブレーカの 定格電流	電線サイズ
100A以下	5.5mm ² 以上
150A以下	8.0mm ² 以上
200A以下	14.0mm ² 以上
400A以下	22.0mm ² 以上

接地の取り方と接地抵抗

- 避雷器と保護する負荷機器は、必ず共用接地してください。
単独で接地すると負荷機器は保護できません。


 V_a : 避雷器の対接地間の制限電圧 i : 雷サージ電流 R_g : 避雷器の接地抵抗

◆ 接続について

- 単相3線式専用です。(その他の回路では使用できません)
- アース線は、アース端子に標準締付トルクで確実にネジ止めしてください。
(端子ネジのゆるみは雷サージから負荷機器を保護できない場合があります)
● 標準締付トルク M5ネジ: 1.6~2.0 N·m

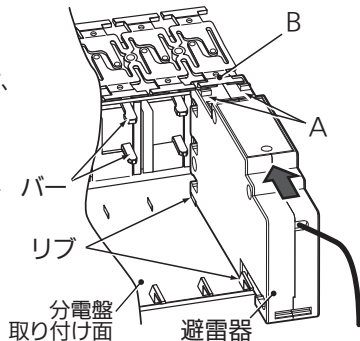
◆ その他

- 温度・湿度・粉塵・腐食性ガス・振動・衝撃・直射日光など、異常な周囲環境での使用は避けてください。
● 使用周囲温度: -10 $^{\circ}$ C~+60 $^{\circ}$ C ● 使用周囲湿度: 30~90% ただし結露無きこと。
- 施工時、機器内部に異物(電線クズや壁材など)が入らないようにしてください。
- 施工完了後電源を入れ、機能確認灯(赤色LED)が点灯することを確認してください。

■ 盤用避雷器の取り付け・取り外し

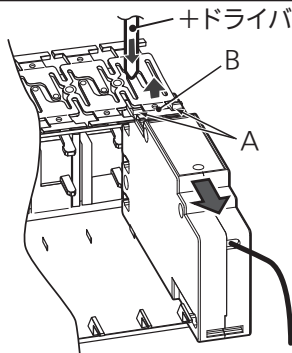
取り付け

- 分電盤取り付け面のリブに避雷器を合わせ、バーに対して水平に奥まで差し込む。(B部が避雷器のA部を乗り越えるまで差し込む)

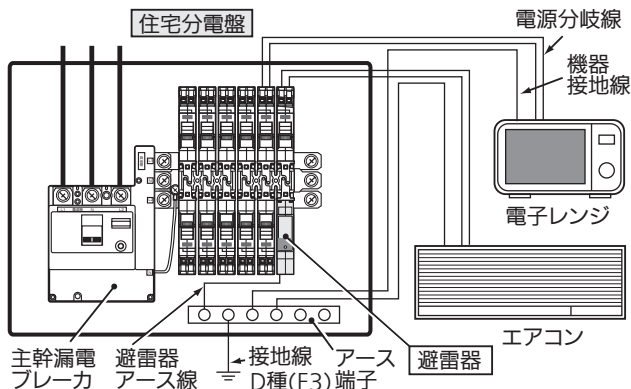


取り外し

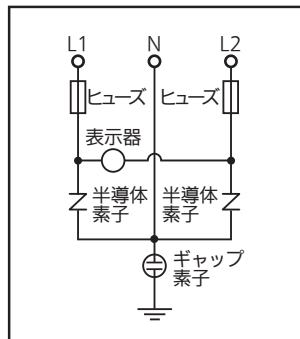
- 図の位置を+ドライバで押す。(B部が避雷器のA部に乗り上げるまで押し込む) その状態で避雷器を水平に引き外す。



■ 施工例



■ 内部回路図



取扱説明書 (保管用)

取扱者様へ

ご購入いただき、まことにありがとうございます。

- 点検・交換には電気工事士の資格が必要です。
- 取扱前に説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- この説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

ケガや事故防止のため、以下の点は必ず守ってください。

危険



- 端子部にはさわらない
～感電の原因になります～

注意



- 点検や修理は電気工事士の資格者が行うこと
～有資格者以外の電気工事は火災の原因になります～

取扱上のご注意

- 避雷器の機能確認灯(赤色LED)は、避雷器が正常に動作するかどうかを示すものです。電源印加状態にて機能確認灯が点灯していることを確認ください。
- 過大な雷サージ電流で避雷器が劣化すると機能確認灯(赤色LED)が消灯します。施工店へ交換を依頼してください。
- 直撃雷に対しては負荷機器は保護できません。
- 電話線・テレビアンテナなどから侵入してくる雷サージに対しては負荷機器は保護できません。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

施工店

電話

パナソニック株式会社
パナソニック エコソリューションズ 電路株式会社
〒571-8686 大阪府門真市門真 1048 番地 TEL (代表) 06-6908-1131

©Panasonic Corporation 2012

8M6 627 003
PC0908-30112